

## 定期総会

令和5年7月25日、千草ホテル(八幡東区)において、多数の御来賓、会員、関係者の皆様にご出席いただき、令和5年度の定期総会を開催いたしました。

はじめに、津田会長による黒崎バイパスの早期全線開通に向けた積極的な要望活動を展開していく旨の力強い挨拶の後、御来賓の国土交通省北九州国道事務所の掛田所長から事業の進捗状況や事業の効果について説明していただきました。

議案審議では、令和4年度の活動報告、決算、監査報告及び令和5年度の事業計画、予算、要望活動での要望内容について審議され、全て了承されました。



▲津田会長による開会挨拶



▲国土交通省北九州国道事務所 掛田所長による事業進捗状況説明

## 要望活動

令和5年度は、11月2日に、国土交通省九州地方整備局を訪問し、新保道路調査官に対して、各役員より早期完成を切望する地元の声をしっかりとお伝えしました(左写真)。

11月21日には、国土交通省を訪問し、斉藤大臣に対して、「黒崎西ランプの事業推進」等について要望を行いました(右写真)。

また、財務省に対しては、黒崎バイパスの早期全線供用に向けた道路整備予算の確保や黒崎バイパスの早期完成について要望を行いました。

さらに、衆議院と参議院の議員会館を訪問し、地元国会議員に対しても同様の要望を行いました。

関係者の皆様のご尽力により、今回も大臣をはじめ多くの関係者に要望することができました。



▲国土交通省九州地方整備局 新保道路調査官へ早期完成を要望



▲斉藤国土交通大臣へ早期完成を要望

## 国道3号黒崎バイパスの概要

### 計画の概要

- 事業区間：北九州市八幡東区西本町～北九州市八幡西区神原
- 延長：約5.8km
- 形式：自動車専用道路
- 幅員：17.5m
- 事業主体：国土交通省
- ランプ設置：6箇所(春の町、前田、黒崎北、黒崎西、皇后崎、陣原)

### 事業の経緯

- 平成2年12月 都市計画決定
- 平成3年度 事業者手
- 平成14年7月 都市計画変更(前田ランプ追加)
- 平成18年4月 前田熊手線開通
- 平成20年10月 黒崎北～陣原ランプ間の暫定開通(10月25日)
- 平成23年10月 皇后崎OFFランプ開通(10月7日)
- 平成24年3月 前田～黒崎北ランプ間開通(3月30日)
- 平成24年3月 皇后崎ONランプ開通(3月30日)
- 平成24年9月 前田～都市高速道路接続区間の暫定開通(9月30日)
- 平成25年12月 都市計画変更(春の町ランプ出入口位置を春の町四丁目付近に変更)(12月25日)
- 令和5年3月 春の町ランプ及び陣原ランプ開通(3月18日)



# 開通へ向けて!

◎令和5年度『黒崎西ランプ』国道200号に接続する橋梁下部工工事を実施

◎令和6年度『黒崎西ランプ』筒井町交差点を跨ぐ橋梁架設工事を実施



No.33  
令和6年7月

# 黒崎バイパスの事業進捗状況と効果

黒崎バイパスは、北九州市八幡西区西本町から北九州市八幡西区陣原を結ぶ全長 5.8 km、片側 2 車線の自動車専用道路です。また、国道 3 号黒崎地区の渋滞解消、地域産業の振興や黒崎地区の再生及び自動車専用道路ネットワーク形成など、北九州市の活性化の鍵を握る重要な道路です。

国土交通省が、平成 3 年度から事業着手し、平成 24 年度までに陣原ランプから都市高速道路接続区間が開通しました。そして、令和 5 年 3 月 18 日には、春の町ランプ及び陣原ランプが開通し、国道 3 号の東西方向のバイパスが完成しました。黒崎西ランプにおいては、今年度もランプ橋の工事等が行われています。

国道のネットワークを形成し、黒崎バイパスの整備効果を最大限に発揮させるためには、黒崎西ランプの早期供用が必要です。引き続き、事業進捗に向けた事業調整等に協力するとともに、地域の声を中央省庁へ届けていきたいと考えています。

## 黒崎西ランプの事業進捗状況 (令和 5 年度～令和 6 年度)

令和 5 年度は、黒崎西ランプにおいて、国道 200 号へ接続する橋梁下部工の工事が行われました。また、今年度は、橋梁上部工の架設工事等が行われており、着実に整備が進められています。



▲架設時の状況 (簡井町交差点を跨ぐ橋梁)



▲国道3号から福岡方面を望む



▲コムシティから福岡方面を望む



▲完成イメージCGコムシティから福岡方面を望む

さらに工事が進むと・・・

※資料：国土交通省北九州国道事務所提供

## 黒崎バイパスの春の町・陣原ランプの整備効果 (開通 1 年後)

開通から 1 年が経過し、これまで国道 3 号を通行していた車両の一部が黒崎バイパスへ転換され、筒井町交差点や前田オフランプの渋滞長が大幅に減少しました。

また、救急搬送経路としても活用され、折尾周辺地区から八幡東区内の病院へ救急搬送する際の所要時間が約 2 分短縮されるなど、救急活動にも貢献しています。

### 【交通量】筒井町交差点及び前田オフランプの渋滞長が大幅に減少!



### 【救急搬送】現場出発から病院収容までの平均所要時間が約 2 分短縮!



※資料：国土交通省北九州国道事務所

